

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2020年7月28日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

ギリアド・サイエンシズとモアハウス医科大学 サッチャー・ヘルス・リーダーシップ研究所が 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関連する 人種間での健康格差の研究を開始

—ギリアドは、黒人とマイノリティーにおける新型コロナウイルス感染症の影響を系統的に検討するデータマップ作成のサポート資金を提供します—

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下「ギリアド」）とモアハウス医科大学サッチャー・ヘルス・リーダーシップ研究所（Satcher Health Leadership Institute at Morehouse School of Medicine、米ジョージア州アトランタ）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）やその他の疾患が有色人種のコミュニティに及ぼす影響の検討を進めるため、健康の公平性に関する包括的なデータをリアルタイムに公開するプラットフォームを立ち上げます。

本プラットフォームは、COVID-19に関連する人口動態的な不均衡を検出し、検討する機能を提供し、そこから得られるデータがエビデンスに基づく実行可能な政策転換に役立ち、大きな影響を受けているコミュニティに資源と支援が届く一助となることを目標としています。データベースでは、COVID-19に関連する併存疾患である喘息、糖尿病、心疾患、がん、肥満、鎌状赤血球貧血やうつ病などについても検討します。

今までのデータより、COVID-19はマイノリティー、特に黒人における影響が特に高いことが明らかにされています。

モアハウス医科大学サッチャー・ヘルス・リーダーシップ研究所のダニエル・E・ドーズ（Daniel E. Dawes, Director）所長は、「COVID-19は、パンデミックの発生前から存在していた不平等をさらに拡大しつつあります。米国内の黒人、ネイティブアメリカン、ラテンアメリカ系、アジア系、太平洋諸島系の市民は、健康な状態を保ち健康を守るリソースに乏しい地域に住み、健康格差を生み出し、拡大してきた政治的要因の影響を受けています。私たちは今回、ギリアドと共に健康の不均衡の根本的原因に取り組めることを誇りらしく思います。私たちの連携は、組織的な方針転換を生み出し、全ての人種・民族にとってより公平な成果を得ることを目指しています。」と述べています。

ギリアドは本プロジェクトに100万ドルを提供するとともに、Black Health Equity Alliance（黒人の健康の公平性に向けたアライアンス）の立ち上げを支援します。このアライアンスは、全米の思想的指導者、地域の代表、学識者、研究者や政策担当者が参加し、COVID-19に関する啓発、研修、情報の交換と普及、政策分析を支援します。

ギリアドのコミュニティ・エンゲージメント担当エグゼクティブ・ディレクターであるダグラス・M・ブルックス（Douglas M. Brooks）は、「私たちがサッチャー・ヘルス・リーダーシップ研究所と共に構築するデータは、黒人コミュニティにとってより良い医療システムの構築に役立つ知見が得られるものとなりましょう。ギリアドにおける私たちの活動はニーズが大きい最前線に向けて展開するもので、HIVやC型肝炎の際にも全米のコミュニティに向けた活動を行ってきました。黒人コミュニティのための米国の医療システムは、医療アクセスを妨げる数々のハードルがあります。本データを構築しなければ、次のパンデミックが発生した際に同じ会話から始めなければならなくなります。私たちは、モアハウス医科大学と共にこれらの課題に取り組む活動に大いに期待しています。」と述べています。

データより、米国ではCOVID-19による影響が黒人コミュニティで特に大きいことが明らかにされています。

- ・ 米国におけるCOVID-19による死亡者の25%近くが黒人ですが、米国人全体に黒人が占める割合は13%に過ぎません。
- ・ 黒人が新型コロナウイルスにより死亡する可能性は、白人のほぼ2倍です。
- ・ 黒人が多い郡ではCOVID-19による死亡率が60%高いと推定されています。
- ・ 黒人が新型コロナウイルスに感染する確率は、白人の約5倍です。

データマップは、2020年第4四半期より公開し、随時更新します。

サッチャー・ヘルス・リーダーシップ研究所について

サッチャー・ヘルス・リーダーシップ研究所（Satcher Health Leadership Institute, SHLI）は、健康の公平性に関する政策、指導者育成と研究における変革をリードすることを目標としています。SHLIは、設立者である第16代公衆衛生局長官のデビット・サッチャー博士（Dr. David Satcher）の理念を受け継ぎ、政策と公平性が交わる部分に体系的な変化をもたらすことを目標に、健康を左右する政策要因、医療システムの変革、精神と行動の健康の3点を中心に取り組みを進めています。SHLIは戦略的パートナーと共に、多様な学習者におけるリーダーシップの強化、健康格差の拡大要因に関する先進的な研究の実施と、エビデンスに基づく政策促進を行い、誰もが公平に健康を享受できる社会の実現に向けた活動を展開しています。詳細については、<https://satcherinstitute.org>と<https://healthequitynetwork.org>をご覧ください。

モアハウス医科大学について

モアハウス医科大学（Morehouse School of Medicine, MSM）は、米ジョージア州アトランタにあり、市民およびコミュニティの健康と福祉の向上、医療従事者と科学者のダイバーシティ向上、教育、研究とサービスのプログラムを介したプライマリーヘルスケアの取り組みを行う大学で、特に有色人種や、ジョージア州、米国および世界各地で十分な医療が受けられていない都市部や地方のコミュニティへの貢献に力を入れています。MSMは、プラ

イマリーケア医の教育機関としては全米屈指の存在であり、教育の社会的使命に力を入れる医科大学として2度の表彰を受けました。教授陣や卒業生は、教育、研究や公共政策の専門家として活躍しており、患者さんの文化にあった医療を行う医療者として広く知られています。モアハウス医科大学は、南部大学学校協会大学委員会より博士号と修士号を授与する教育機関として認定を受けています。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオ医薬品企業です。会社の使命は、生命を脅かす病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35か国以上で事業を行っています。

###